

⑩ 日本国特許庁(JP)

⑪ 実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報(U) 平2-144191

⑬ Int. Cl. *

識別記号

庁内整理番号

⑭ 公開 平成2年(1990)12月6日

G 11 B 33/08
F 18 F 15/02E 7627-5D
C 6581-3J

審査請求 未請求 請求項の数 4 (全3頁)

⑮ 考案の名称 防振装置

⑯ 実 願 平1-50934

⑰ 出 願 平1(1989)4月30日

⑱ 考 案 者 和 田 俊 雄 大阪府大阪市淀川区宮原3丁目5番24号 日本電気ホーム
エレクトロニクス株式会社内⑲ 考 案 者 浦 野 邦 彦 大阪府大阪市淀川区宮原3丁目5番24号 日本電気ホーム
エレクトロニクス株式会社内

⑳ 出 願 人 日本電気ホームエレクトロニクス株式会社 大阪府大阪市中央区城見1丁目4番24号

㉑ 代 理 人 弁理士 佐伯 忠生

㉒ 実用新案登録請求の範囲

- (1) ディスクを回転駆動するモータ、又は該モータを取付けているシャーシに重量物を支持バネ系を介して取付けたことを特徴とする防振装置。
- (2) シャーシに取付けられたモータと、このモータの駆動によつて回転されるディスクとを有するものにおいて、ゴム系の樹脂とこれを保持する部材とにより支持バネ系を構成し、この支持バネ系を介して前記モータ又はその近傍の前記シャーシに重量物を付加したことを特徴とする防振装置。
- (3) 支持バネ系と重量物とにより動的吸振器を構成し、その吸振の作用方向がディスクの面と垂直方向に向う様に前記動的吸振器を前記モータ又はシャーシに配置したことを特徴とする請求

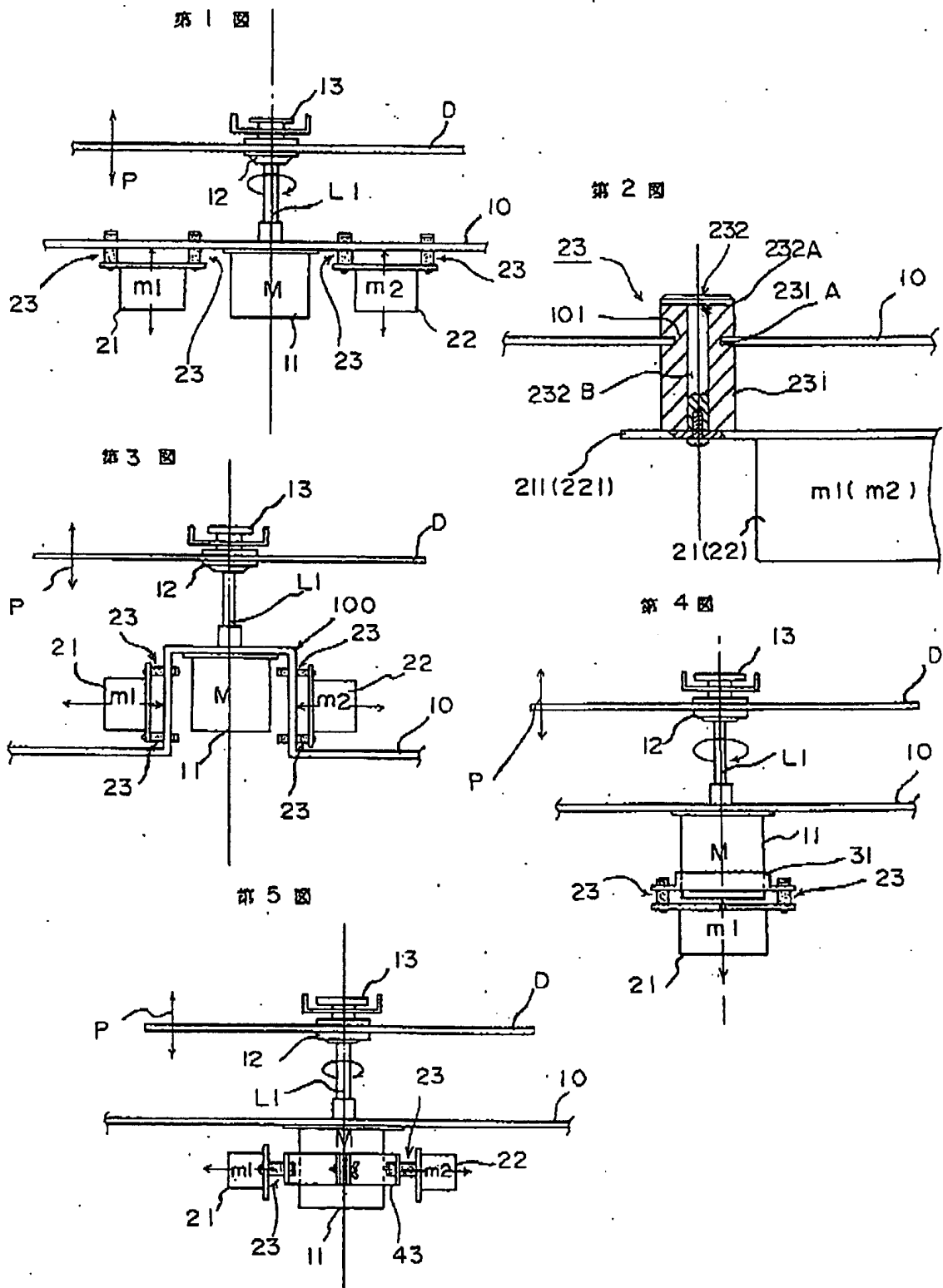
項(2)に記載の防振装置。

図面の簡単な説明

第1図は本案に係る防振装置の第1の実施例を示す正面図、第2図はその要部断面図、第3図、第4図は本案の第2、第3の実施例を夫々示す正面図、第5図は本案に係る防振装置の第4の実施例を示す正面図、第6図はその要部平面図、第7図は従来のディスクプレーヤを示す側断面図である。

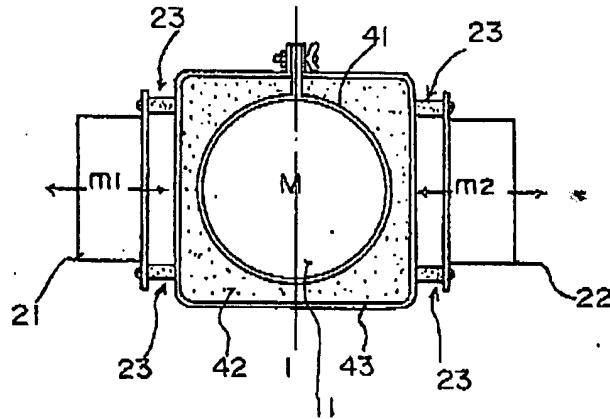
D……ディスク、10……シャーシ、11……モータ、21、22……重量物、211、221……フランジ、23……支持バネ系、231……バネ体、232……スタッド、110……取付枠部、41……取付バンド、42……防振体、43……支持枠。

実開 平2-144191(2)



実開 平2-144191(3)

第6図



第7図

